

おんだんか 地球温暖化に対する各国の考え方

もっとくわしく。
平成20年版環境・循環型社会白書：P4～8を見てね。

わたしのECO日記

Q4 放課後は何をしたかな？

- ①地域のエコ活動に参加した（5点） ②公園や庭で、生きものや自然の観察をした（3点） ③ずっとテレビゲームをしていた（0点）

地球温暖化を防ぐためには、世界中が同じ気持ちを持って協力し合わなくてはなりません。
しかし、地球温暖化の取り組みに関して世界各國の立場や考え方には違いがあります。
国と国の間でどんな意見があるのか、考えてみましょう。

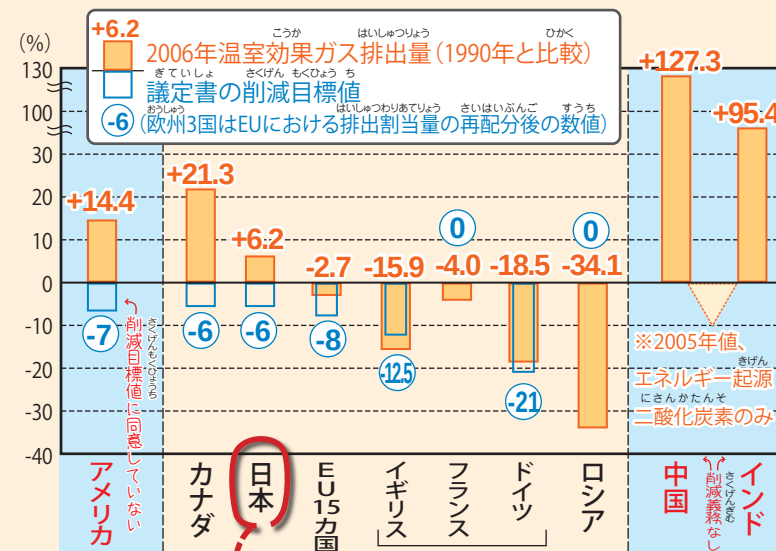
世界中の国が協力して、地球温暖化を防ごうとしているはずじゃなかったかしら？意見に違いがあるって、どういうことなの？

国によって暮らしや文化、習慣に違いがあるよね。
考えの違いをなるべくなくして、国と国が協力し合うようになるまでには、いろいろな努力が必要だったみたいだよ。

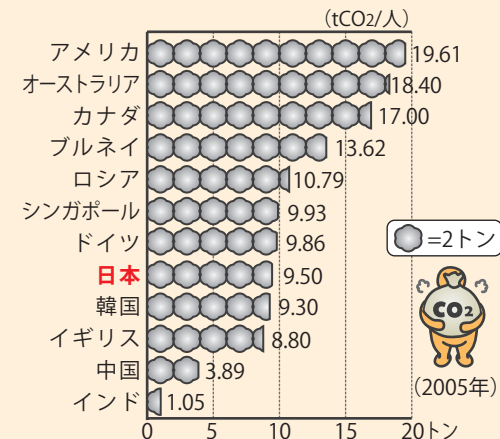
先進国と開発途上国の立場や考えに、こんなに違いがあったなんて知らなかったよ。
例えば京都議定書では、各国が協力して、どれくらいの温室効果ガスを減らす約束をしたんだろう？

地球の空気はつながっているから、どの国も排出量を減らすための努力をすることがポイントだね。

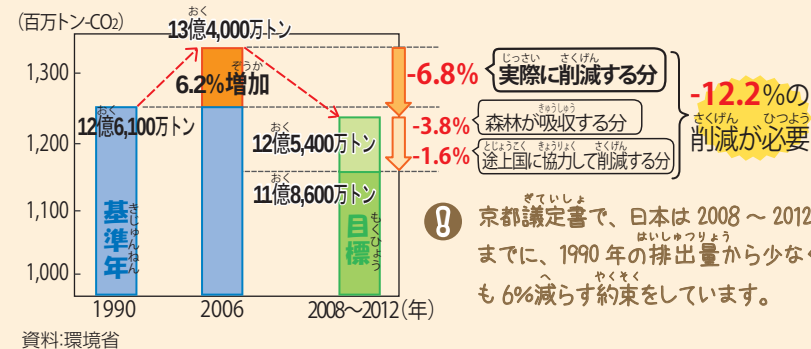
【温室効果ガス排出状況と京都議定書削減目標値】



【国別1人あたりの二酸化炭素排出量】



【日本の削減目標と排出状況】



日本は1990年から増えてしまっているね。これじゃ、目標達成は難しそう。それに、1人当たりだと、日本は中国より多く排出しているのか。温室効果ガスを減らす社会に変わらないといけないね。

昔

今

これから

先進国

開発による公害や自然破壊が問題になる

開発による自然破壊は地球にとって悪いんだ！



先進国の間で、温室効果ガスを減らす取り組みが始まると・・・

ぼくたち、公害をとめたんだ。きみたちも温室効果ガス削減に協力してくれないかい？



ぼくらも豊かな暮らしがしたいんだ！まだ、安全で衛生的な暮らしに必要な開発もしていないよ！地球温暖化の責任は先進国にあるから、排出削減の義務は先進国が負うべきだよ。



うーん、このまま温暖化が進んだら、みんなが困るね。わかったよ。ぼくたちも協力するよ！



ぼくたちは積極的に温室効果ガス削減に努力するよ。それに、開発途上国へ温暖化防止のための支援もする。だから、一緒に削減に協力してくれないかい？



各国が対立している間も地球温暖化がどんどん進む。

こうして、ようやく世界が考えの違いを乗り越えて、

温室効果ガス削減に向けて動き始めるのです。



これからは先進国のさらなる努力と、開発途上国の協力を広げていくことが大切だよ！



こどもは遊ぶのが仕事？ -プレイポンプ-

水不足の国で生きるってどういうことか想像したことありますか？「毎日何時間もかけて遠くの井戸から水を運ぶ。」特にアフリカ南部では、水運びという大変な仕事に時間をとられ、学校に行けないこどもたちがたくさんいます。

これを解決できるのが「プレイ・ポンプ」です。グルグル回る遊具の回転で水が地下からくみ上げられるこのしくみ。こどもたちの仕事は、「この遊具で遊ぶこと」です。これだけで安全な水が手に入り、学校に行く時間もできるのだから、画期的ですね。今では南アフリカを中心に1,116か所に設置されています。

南アフリカ共和国
北西州 Mabopane のプレイポンプで遊ぶこどもたち
写真：PlayPumps International

